



理事長 生藤

2018年8月に初代松谷公夫理事長の意思を引き継ぎ、理事長に就任いたしました生藤章洋です。あらためてご挨拶させていただきます。各地域から当法人へ寄せられる期待に応えるべく努力いたしておりますので、皆さま方のご指導・ご鞭撻・ご支援よろしくお願い申し上げます。

さて、当法人は1994（平成6）年12月に設立認可し、今年で25年になりました。みゆき広場は知的障害者通所更生施設として1995年8月に開所し来年8月で25年になります。長年にわたり近隣地域をはじめ、各関係機関・団体・ボランティアの皆様方の温かいご支援のおかげにより、利用者様34名・職員25名共々今日を元気に迎えることが出来ましたことを心より感謝申し上げます。



職員コラムコーナー
～みゆき広場で大人気のメニューをご紹介～

私がみゆき広場で働かせ頂くようになり5年が過ぎました。そんな私は毎朝、Aさんとのこんな会話が日課です。Aさん「おはよう。今日の晩ご飯は何？」私「何にしようかな～。Aさんの晩ご飯は何なの～？」毎日こんなほんわかする会話で一日がスタートします。

今日はそんなAさんやみゆきの仲間たちの大好きな『きのこスープ』のレシピを厨房にインタビューしてご紹介します。

きのこスープ(4人前)			
えのき	1/2袋	牛乳	500ml
まいたけ	1/2袋	マヨネーズ	40～50g
しめじ	1/2袋	小麦粉	大1
玉ねぎ	1/2～1個	酢	少々
ウインナー	2～3本	塩・コショウ	少々
パセリ	少々	コンソメ(顆粒状のもの)	5g

- ① 材料を好みの大きさに切る。
- ② 鍋でウインナーを炒めた後、玉ねぎ・きのこを入れて炒め、水を加えて半量のコンソメを入れて煮る。
- ③ 鍋の具が煮えるまでボールに小麦粉を入れ1/3の量の牛乳でマヨネーズぐらいまで泡立て器で混ぜる。その中にマヨネーズを入れ、ダマにならないようにしっかり混ぜる。

- ④ ②の鍋に③で混ぜたボールの中身を少しずつ入れ、中火でゆっくりトロトロになるように煮る。味をみてコンソメと塩コショウで整える。最後に酢を少々入れて火を止める。
- ⑤ あれば、パセリを入れて・・・できあがり☆彡
是非、お試しください♪ 《みゆき広場 勤続5年 スタッフ》

《編集後記》

『よろこび』第6号発行することが出来ました。ありがとうございます！
2019年もみゆき広場一同毎日忙しく働き、働ける“よろこび”を感じながら楽しく過ごすことができました。これも皆さまのお力添えあつてのことと感じております。皆さまとのかかわりを大事に、様々な活動を続け、その“よろこび”を発信していきたいと思っておりますので2020年もみゆき広場をよろしくお願いいたします。

引き続き、ご意見、感想等お寄せ下さいますようお願い申し上げます。

発行責任者 辻 恵一

☆シンガーソングライター-松尾貴臣ホスピタルライフ☆



2019年12月2日、シンガーソングライターの松尾貴臣さんによる、みゆき広場での音楽LIVEが行われました♪生で感じるギターや口笛の演奏！たくさんの曲を披露してくださいました♪コンサート会場一体となった/リ/リ/の曲から松尾貴臣さんオリジナルソング『ビューティフルライフ』、私たちの心に響く歌詞やメロディーでうっとりと聴き入ってしまいました♪

全国の病院・福祉施設・学校など、年間350か所以上もまわられる「ホスピタルライフ」や、教育現場や講演会場でのライブなど「歌う坂本龍馬プロジェクト」を展開。その活動が認められ、高知県観光特使に就任されているそうです。

この感動をもう一度！！また、広島に来てもらいたいです！



みゆき広場では松尾貴臣さんの活動情報を追いかけて♡

Google 検索 松尾貴臣





みゆき広場の製品が歴史博物館で販売！

7月より、広島県立歴史博物館にみゆき広場の製品が販売されることになりました。既に売れゆき好調で開始早々になんとほぼ完売！！また新しく商品を納品させていただきました…利用者さんがたずさわる製品がたくさんの方に触れ、使っただけ嬉しい限りです☆2019年の新作、人気の“ふくろう”（福来郎・不苦勞・福老）も店頭並び、皆さまのお越しをお待ちしております。博物館店舗からの毎月の売上報告が、みゆき広場一同の楽しみの一つになっています♪

博物館近くにお越しの際は是非お立ち寄りいただきますよう心よりお待ち申し上げます。また、製品等に対する、ご意見ご感想がございましたらお聞かせいただきたいと思います。



みゆき広場日帰り旅行



Inみろくの里

11月22日、みゆき広場日帰り旅行に行ってきました(^_^)今年の旅行先は…

「みろくの里」

です！！年に1度のお楽しみ☆今年はバスで片道30分の道のりで、その分遊園地をたっぷり満喫できました。当日は少し肌寒い気候でしたが皆さんアトラクションへ直行！なんと当日は待ち時間ゼロ☆時間めいっぱい思い思いのアトラクションにチャレ



ンジ♪初めてのアトラクションで緊張したり、カワイイ乗り物に癒されたり、大型ジェットコースターに乗られた方も☆みろくの里では日頃見ることのないたくさんの表情がありました。もう一つのお楽しみのお土産。種類があり過ぎてまよってしまいました、皆さんリュックいっぱいにして帰りました！！



みゆきフェスタ

11月9日（土）10日（日）、御幸小学校にて、

「みゆきフェスタ」

が開催されました。今年も皆さんが心を込めて作った和紙、手作りなどの製品を販売しました(^_^)今年が目玉製品は、昨年の「ねこちゃんシリーズ」に引き続き、2019年度発売開始の。。

「福を呼ぶ“ふくろう”」



大小様々の“ふくろう”が店頭並びましたが、フェスタ開始直後より大人から子供までたくさんの方々の手にとっていただけ直ぐに完売の大人気でした。毎年即完売のビーズ製品は今年も好調！皆さん買ってすぐ身に飾り付けていただけ、うれしい光景でした。その他にも大人気の和紙製品のお年玉袋、多肉植物などたくさんの製品をお買い上げいただき、後日の報告会はみんなで喜ぶうれしい時間になりました。地域の皆さまに感謝感謝です！！ 2020年度のシリーズも思案中です♪

お楽しみに☆



ダイハツ作品展示

特定非営利活動法人コミュニティリーダーひゅーるぼん様との業務委託契約による、ダイハツ広島販売株式会社様への絵画のレンタルの作品報告です。4回目の作品の入れ替えを終え、現在ご覧の作品が展示されています☆是非お立ち寄りください☆

神辺フジグラン店
(神辺町新道上1-4-1)
作品名:キラリ☆ハイエース



神辺店
(神辺町上竹田31)
作品名:サバンの夕日

U-CAR南蔵王店
(南蔵王町2-17-15)
作品名:虹の中で…



アートルネッサンス 2作品入選！

今年も『アートルネッサンス2020』に完成作品を多数出展しました。うち、なんと2作品が入選！！広島で2020年2月8日～16日まで作品展で飾られます☆



細胞の配列



脳内ジュース



このコーナーでは、職員目線から、みゆき広場の様子や取り組みなどを皆様にお伝えするコーナーです☆ “いろんな視点からみゆき広場を知ってもらいたい” そんな思いが込められています☆ そんな職員目線、第5回のテーマはこちら…



テーマ
「木を見て森を見ず」



です！！第5回のテーマ、「木を見て森を見ず??」となっている人が多いのではないのでしょうか？ そんな皆さんに、まずはその意味からお話しましょう☆

「木を見て森を見ず」

細かい部分にこだわりすぎて大きく全体や本質をつかまないうこと。一部や細部にとらわれすぎて全体に注意を向けず、物事をおろそかにしている。要するに“目の前のことに心をうばわれ全体を把握できていない”といった事の例えです！



「ここまでについて質問はありますか～？」… 皆さんの質問がないようなので今回は私が体験した失敗談を最初にご紹介します！この失敗、私にとっては人生の大きな分岐点となった失敗です。

《私の失敗談》

むか～し、むかし、と言っても15年ぐらい前の話になります。私がみゆき広場に来る前に勤務していた事業所での話… その当時の私は、働き始めて2年ほど経ち、環境にも慣れ仕事もある程度1人でこなしている状況でした。

そんなある時、職員の雑談の中で、ある利用者さんがスポーツ大会に参加しないという話題が出ました。当時その利用者さんの担当でもあった私は、「なんで参加しないのか？」と疑問を持ち、家族に電話をしました。（その時どんな話をしたのか？については、その後に私に落ちた雷の衝撃で記憶に残っていませんが… とにかく“上から目線のかなり態度の悪い感じだった”という事だけは強烈に脳裏に焼き付いています。）その電話での私の態度が、のちに問題となりました。

問題となって初めて“なぜスポーツ大会に参加できなかったのか？”という理由を知ることになった私は、目先のことに気を取られ、その背景にある出来事を意識することなく自分の気持ちのみで動いてしまった結果、大きな失敗をしてしまったの



だと気が付きました。結果私は、自分が調子に乗って周りが見えなくなっていた事にひどく落ち込み、“こんな自分が仕事を続けていてもいいのか？”と自問自答しながら、各駅停車の電車に乗り込み3時間ほどかけて実家へ帰りました。（いわゆる現実逃避とも言えるかもしれません…）



さてさて、ここまでが私の失敗談… いやあ～、今考えても調子に乗っていたなあと思います。私にとってこの失敗は、その後の私に大きな影響を与えました。“目の前で起きていることがすべてではない” “目の前で起こることにはすべて意味がある” そう学んだ出来事でした。

では、そろそろみゆき広場の話に戻りますね☆みゆき広場において私が学んだことはとても大切なことであると思っています。利用者の皆さんの日々様子、職員が日々行っている事、そのどれもが何も考えずに行っていることではありません。すべてにおいて意味があって行っている事なんです。例えば、利用者さんが混乱しているとします。見た目では、「何をそんなに慌てているのか？」 「なんでそんなことをするのか？」 と思ってしまうかもしれません。これは、“木を見ている” 状態となりますよ☆

では森を見てみましょう。ここでいう“森”とは、混乱している利用者さんの背景にあるものとなります。例えば、いつもの活動で行ういつもの場所が今日に限って変更になっていた。朝つらいことがあった。など、たくさんの原因があります。そこに目を向けてみると、たくさんの出来事が関係して“混乱”という形で表現されていることに気が付けると思います。この考え方の違いはその後の取り組みに大きな影響を及ぼす道の分岐点のようなものだと思います。ここで道を間違ってしまうと、その後混乱している利用者さんをさらに混乱させてしまうことになってしまいます。



今回のお話、利用者さんだけに当てはまる事ではないですよ☆職員間でも、皆さんの日常生活の中でも当てはまります！例えば、「なんで今そんなことするんよ～！」 「どうしてここでこの動きをしないの？」 「状況見たらわかるじゃん！」 といった事、皆さんは日々の生活の中で感じたことはありませんか？もし、そう感じたのであれば、それは“木を見ている” 事になりますね！

“森”を見てみましょう。もしかしたら、相手が見ている状況は、皆さんが見ている状況とは違う状況を見ているのかもしれないよ☆ 「どういう意味？」 と聞かれそうなのでもう少し説明すると… 同じ場所、同じ状況に見える事でもそれぞれが立っている位置によっては見ている景色が変わります。また、それぞれの考え方の違いも関係すると思います。そこを考えた時、少し相手に対し“やさしさ”の気持ちが湧いてきませんか？

人と人之间には優しさが必要なんです！人との関わりの原点は、“相手を思いやる気持ち” です。皆さんもぜひ、“人を見て背景も見る” という気持ちで日常生活を送っててください☆どんな人にも優しくできると思いますよ☆

